

タイ短期留学を実施しました

2015 年 8 月 1 日（土）～8 日（土）にかけて男子生徒 1 名と女子生徒 8 名、引率 1 名でタイの南部地区にあるタイ王立スワンクラブヴィッタヤーナランシット校に行ってきました。ランシット校は、生徒約 3300 人が学ぶ中高一貫教育校であり、学校があるパトゥムターニー県ではトップの進学校です。

本校からの生徒たちはそれぞれのホストファミリー宅に宿泊し、日本とタイとの文化の違いや食生活の違い等を肌で感じることができました。

タイに到着した初日は、ランシット校で 30 名位の日本語科の生徒たちが私たちを迎えてくれました。校舎前で写真を撮り、それぞれのホストファミリーが迎えに来て、8/1（土）、2（日）とバンコクの市内観光や海へと小旅行に出かけました。

その後、本校生徒たちは 8 月 3 日から 7 日にかけて毎日 9 時間の通常授業に参加しました。本校の生徒は、3 グループに分かれ、1、2、3 学年のクラスの授業に参加しました。初日は交流会ということで、パワーポイントを使ったそれぞれの学校や文化の紹介、自己紹介、ダンスや記念品の交換等で親睦を深めることができました。

タイの高校生たちは、東海大三高校の生徒たちを理解し、受け止めようと何事にも一生懸命取り組んでくれました。いつも微笑みながら話しかけてくれたり、日本の話を聞いてくれたりしました。三高生徒の何人かは海外研修が初めての中で、タイの生徒と親睦を深めることによって、「海外の人と関わることは、こんなに楽しいんだ！」と感じたことでしょう。

10 月にはランシット校から 15 人の生徒が訪問する予定ですので、「東海大三高校の生徒と交流ができて最高だった！」と思われるような「おもてなし」を展開していくことを期待します。





